

## 平成 28 年度 第 2 回佐賀労働局公共調達監視委員会の審議概要

「公共調達監視委員会審議対象一覧」及び「審査調書」（参考資料として入札公告、仕様書、及び予定価格積算資料等を添付）をもとに、担当者が事案の概要を説明し、その後委員から意見や質問を受け審議を行った結果、審議結果は「所見なし」とされ、審議が終了した。

委員からの意見及び質問の要旨については、次のとおりである。

### 【審査調書 整理番号 7】

「平成 28 年度シニアワークプログラム地域事業委託契約」

（委員）事業はいつ頃から始まったのか？

（担当）平成 10 年度からである。

（委員）再就職支援が目的の事業のようだが、過去の就職の実績は？

（担当）前年度の講習受講者の就職率は 24%位である。

（委員）それは、高いのか、低いのか？

（担当）全国平均より低い。

（委員）低かった理由の分析はしているか？

（担当）その分析は行っていない。

（委員）継続実施するのであれば過去の分析を行い、翌年度以降に反映させてほしい。

（担当）承知した。

（委員）昨年度より予定価格が低い、事業を縮小したのか？

（担当）事業開始の時期が 4 月ではなく、遅くなったので、予定価格は低くなった。

（委員）契約するまでの間、サービスの提供はなかったということか。

（担当）そのとおり。

（委員）入札の期間が空いた時期があるが、理由は？

（担当）実施時期がずれるため、講習の種類・内容・回数を絞る等仕様の見直しを行うよう本省より指示があったため。

（委員）過去の受託者に、入札に参加しない理由の調査は実施したのか？

これは難しいプロジェクトか？

（担当）委託事業の実績がある事業者に案内を行った際、大変だと聞いている。

（委員）労働局毎に実施しているのか？

（担当）そのとおり。

（委員）落札者は大きい会社か？

（担当）大企業ではないが、職業訓練の実績がある。

（委員）低入札調査のチーム編成の規定はあるか？

（担当）特に規定はない。この案件では、事業課担当と契約担当で行った。

(委員) 同じ仕様で、入札価格に開きがあるのは何故か。

(担当) 落札者は、講習会場やパソコン等機器を自社に備えており、講師も自社対応可能であることが考えられる。佐賀県内に事務所を持つ必要があり、他県の業者は事務所賃貸の必要もあるため。

(委員) 入札者がいなかったのに、低価格入札になったのか。

(担当) 落札者から最初に問い合わせがあった際、競争参加資格を持っていなかった。

(委員) もう一つの入札業者の所在地はどこか？

(担当) 福岡市内である。事業実施の際は、佐賀県内に事務所を持つ必要がある旨説明した。

～事業課職員退出。

#### 【審査調書 整理番号 1】

「佐賀労働局・佐賀労働基準監督署 電話交換機、および電話機更新工事」

(委員) 落札率が 51.3%なのは、予定価格が高かったのか。

(担当) 3 者から参考見積もりをとり、予定価格を策定した。

(委員) その 3 者は、入札には参加しなかったのか。

(担当) 等級があわなかったので参加していない。B 等級の業者に参考見積もりをお願いした。

(委員) 工事は完了したのか。

(担当) 完了した。

(委員) 予定価格の 6 割を下回っているが、低入札調査はしないのか？

(担当) 予定価格が 1000 万円未満なので、実施していない。

#### 【審査調書 整理番号 2】

「佐賀労働局（労災補償課分室・助成金相談窓口）空調設備設置工事」

(委員) 資料にある入札会成績表は別の工事か？

(担当) 今年度実施の、別の空調設備設置工事での成績である。

(委員) 見積り合わせから、2、3 番目の業者を外したのは、高価格だからか。

(担当) そのとおり。

(委員) 予算がついたのが夏で、設置は秋か。

(担当) そのとおり。元々予定された工事ではなく、緊急かつ特別なものであったため、随意契約とした。

(委員) 3 者の見積りもりは、エアコンの機種はすべて同じ機種か？

(担当) 全て同じである。

【審査調書 整理番号 3】

「印刷物(雇用保険事務手続きの手引き)の作成」

(委員) 作成部数は例年 4800 部か。

(担当) 去年は 5300 部である。

(委員) 作成部数が減ったのは、昨年あまりが出たのか。

(担当) 冊数は、要求部署で決定している。

(委員) 前年度の方が冊数が多いが、予定価格が低いのはなぜか？仕様が変わったのか？

(担当) 紙質等、仕様は変更していない。

【審査調書 整理番号 4】

「平成 28 年度佐賀労働局及び管下 2 官署におけるレンタカーの賃貸借(単価契約)」

(委員) 昨年度より上がった？

(担当) 若干上がっている。

(委員) 1 日あたりの額か、1 回あたりの額か？

(担当) 1 台 1 日あたりの額である。

(委員) 実際の利用数は？

(担当) 1 日平均 2～3 台位である。

(委員) 1 カ月平均何台借りているのか？

(担当) 1 日 1 台は使っている。

(委員) マンスリー料金等もあると思うが？

(担当) 日によって借りる台数が 0 だったり 5 台だったり変動するので、1 台ずつ借りた方が得になる。

(委員) 購入はできないのか？

(担当) 官用車の交換は可能だが、台数を増やすことは難しい。

【審査調書 整理番号 5】

「平成 28 年度佐賀労働局定期健康診断及び特殊健康診断業務委託(単価契約)(再度公告)」

(委員) 佐賀県内を、業者が回るのか？

(担当) 1 ヶ所で実施するのは困難なので、回ってもらう仕様である。

(委員) 業者が変わったら個人の過去のデータが途切れるのではないか？

(担当) 職員から苦情がでていますが、入札なので仕方がない。

(委員) 単価契約とは、受診した結果で支払を行うのか。

(担当) そのとおり。職員に受診するよう積極的に呼びかけを行った。

【審査調書 整理番号 6】

「平成 28 年度第 3 回備品・消耗品の購入」

(委員) 入札という感じである。前回は別の業者か。

(担当) はい。

(委員) この 10 者は佐賀の事業者か？

(担当) はい。

【審査調書 整理番号 8】

「平成 28 年度庁舎建築物および建築設備に係る点検調査業務委託契約」

(委員) 予定価格との差は、技術者の人件費なのか？

不落札者の価格が予定価格に近いようだが。

点検に不備があって、何かあれば責任を取らないといけないという契約か？

(担当) そのとおり。外壁がはがれている等の細かい報告もあがってくる。

(委員) 東京の会社だが、佐賀支店があるのか？

(担当) 福岡支店がある。

(委員) 実際に検査を行う技術者の資格の確認方法は？

(担当) 業者から資格者証の写しが提出される。

(委員) 技術者数はどうやって出しているのか？定めがあるのか？

(担当) 当方で資料をもとに積算している。特段の規定はないようだ。

【審査調書 整理番号 9】

「平成 28 年度第 4 回備品・消耗品の購入」

(委員) 契約書の内容は、案件によって特段変更ないのか。項目は一緒か。

(担当) そのとおり。

【審査調書 整理番号 10】

「佐賀労働局官用車の交換」

(委員) 総合評価の方法は？

(担当) 環境性能等証明書の提出を求め、業者に自己申告させ、点数化している。

(委員) 前の車は？交換か？

(担当) そのとおり。

(委員) 今後のメンテナンスは？

(担当) 車検、定期点検は別途入札を実施している。